

ラヴクラフトの怪奇小説を題材にした、多人数協力型の恐怖のパーティー(?)ゲーム

ボードゲーム「狂気山脈」日本語版

発売のご案内

10月下旬発売予定

輸入ゲームなどを販売している、株式会社ホビージャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:松下大介)は、ハード・フィリップ・ラヴクラフトの怪奇小説「At the Mountains of Madness/狂気の山脈にて」を題材にした、多人数協力型の恐怖のパーティー(?)ゲーム、「狂気山脈」日本語版を10月下旬に発売いたします。

南極探検隊は、人類が触れるべきではない 異文明の遺跡に遭遇した.....

1931年。南極への探検旅行において、科学者たちは——誰がどう見ても——誰も足を踏み入れたことの無い高峰の連なる山脈の向こうに、膨大な規模の古代都市の痕跡を発見した。

あなたたちがこの山々を踏破し、学術的価値の有る遺物を発見して、それからこの呪われし地を脱出するためには、互いにうまくコミュニケーションを取って協力する必要がある。

そして何より、その生命と正気を失わないように注意しなければならない!



このゲームでは、プレイヤーは南極探検隊のメンバーとして、自分の理解を完全に超えた恐怖の試練に直面します。自分が持つカードに記された装備品を使用し、プレイヤー同士で力を合わせて、恐るべき試練を克服しなければなりません。限られた時間の中で、ベストを尽くしましょう! 試練を克服するたびに勝利への道は容易なものとなりますが、しかしながら、もしも克服に成功しなかった場合には怪我を負い、あるいは、その正気を失うでしょう。山頂により近づいていくほど、プレイヤーの狂気はより深刻になっていきます。そして、狂気がチームのメンバーを一人ずつ捉えていくに従い、互いにコミュニケーションをとることがより困難になっていき、やがて避けられない終焉に向かうことになるのです……

もし幸運にも、あなたたちが脱出に成功したなら、あなたのチームを評価しなければなりません。ゲームの終了時に、あなたたちが受けた負傷よりも多くの遺物カード(標本、遺跡、知識)を持っていれば、あなたの探検旅行は成功であり、あなたはゲームに勝利します。しかし、逆もまた真なりで、わずかな発見に比して代償が大きすぎたことが判明すれば、あなたはゲームに敗北することになります。それでも、この過酷な地で、生き延びる希望を全て失うことには比べれば、それは些細なことです……

はたしてプレイヤーたちは無事生還することができるでしょうか?
ラヴクラフトの代表作を追体験できる、抱腹絶倒の狂喜に満ちた(ああ……狂気ゆえか、酸欠でおかしくなったのか……)協力型のパーティーゲームです!

内容物 山脈ボード1枚、プレイヤーボード5枚、狂気カード60枚、飛行機コマ1個、砂時計1個、リーダーシップ・トークン6個、ペナルティ・ダイス1個、タイル類36枚、犬ぞりボード1枚、トークン類11個、カード類74枚、ルール 他

狂気山脈 日本語版

- 価格 / 5,000円 + 税
- 発売日 / 10月下旬発売予定
- JANコード / 4981932023250
- ◆ 商品ページ <http://hobbyjapan.co.jp/gamelist/mom/>

ゲームデザイン: ロブ・ダヴィオー
イラスト: ミゲル・コインブラ
プレイ人数: 3~5人用 対象年齢: 12歳以上
プレイ時間: 約60分 Made in China
©2017 IELLO. All rights reserved.

- ◆ ホビージャパンゲームブログ <http://hobbyjapan.co.jp/game/>
- ◆ ホビージャパンのゲーム商品案内 <http://hobbyjapan.co.jp/gamelist/>
- ◆ ホビージャパン・ゲームツイート https://twitter.com/HobbyJAPAN_GAME



※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 佐藤・深堀・岡本
TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. pr@hobbyjapan.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp/>